



教えて!あなたの推し記事



詳細はこちら

朝日新聞デジタル > 連載 > 沖縄と女性 生きづらさを考える > 記事

第2回

「アメジョ」が使われ続ける背景は にじむ日米関係と支配構造

有料記事 沖縄と女性 生きづらさを考える

伊藤和行 2024年6月2日 11時00分



list 1

コメントプラス

佐藤優さんのコメント

「アメジョ」という言葉が、沖縄にある。米軍人・軍属と好んで付き合う女性たちを指す蔑称だ。

基地の町・沖縄県北谷（ちゃたん）町のアルバイト女性（46）は、自身がそう呼ばれていることを知っている。

20代の頃、初めて米軍人の黒人男性と付き合い。車を乗り降りする時もドアを開けてくれる「レディーファースト」の文化に驚いた。土産物店でアルバイトをしていた約10年前、デートを誘ってきた海兵隊員との間に長女を授かり、結婚した。



米兵の夫と離婚しシングルマザーとなった女性。「元夫が米軍人というだけで差別されるのは違う」と話す=2024年5月2日午後3時45分、沖縄県北谷町、伊藤和行撮影

自身にとって、自然な恋。

【連載初回】紙には20の男の子の名前 長男の嫁の現実、ちゅらさんブームの陰で

注目の連載記事

もっと見る

記者解説

「持続可能」な日韓関係へ 足元に火だね、認識の違い越え議論を ソウル支局長・稲田清英



熱なき改革 解制自民党

「声の上げ方、忘れたカナリアの集まり」政権転落が生んだ沈黙の自民



注目情報

「帯状疱疹」は予防できる？ 風吹ジュンさんと専門医が対談

お客さまとともに1268万本を植樹 イオンが森づくりを続ける原点とは？

でも、カフェやショッピングモールでデートをしていると、周りからの冷ややかな視線をいつも感じた。「アメジョ」と正面から言われたことはないが、陰で「遊び人」「派手好き」などと言われていたと思う。「気にしないようにしてた。何が悪いのって」

最近、長女が小学校で、肌の色やくせ毛をからかわれていると知った。「何を言われても気にしない。あなたはあなただから大丈夫」と伝えている。「きっと私たち親世代の偏見が、子どもに伝わっているんでしょうね」

全国の米軍専用施設の7割が集中する沖縄では、米軍人や軍属、その家族ら数万人の米国人が暮らす。特に基地が多い沖縄本島中部では、米軍人らの私有を示す「Y」ナンバーの車が走り、商業施設でも外食チェーン店でも地元の人と米軍関係者たちが日常的に行き交う。

一方で、1995年の米兵3人による少女暴行事件や2016年の元米軍属による女性殺害事件など、女性が被害に遭う事件も繰り返されてきた。変わらない基地負担の重さに県民は憤り、日米両政府に抗議してきた。

北谷町で5年前、米兵が交際相手の日本人女性を殺害して自殺した事件が起きた。18年前から米軍人・軍属らとの交際トラブルや離婚などの相談を受ける支援団体「ウーマンズプライド」のスミス美咲さんは、事件を受けて県が同町役場に設けた相談窓口でも支援をすることになった。だが、その頃から非通知の電話がかかってくるようになった。

「アメジョの味方をするなんて」「アメジョが減らんから沖縄の男が結婚できない」

自身も米兵の夫がいるスミスさん。手弁当で離婚裁判を手伝ったり、行政の窓口を紹介したりと、これまでに支援した女性は1千人を超える。

「基地と住民のくらしがこれだけ近いのだから、米兵と地元女性の恋が生まれるのは当たり前。そんな女性たちへの偏見やトラブルへの支援は、本来は日本政府がすべきことです」



遊びに来た若者や米兵らで夜もにぎわう北谷町の商業地区「アメリカンビレッジ」=2024年5月10日午後8時40分、沖縄県北谷町、伊藤和行撮影

「アメジョ」という言葉がいつ生まれたのか、定かではない。沖縄の言葉で「～好き」を意味する「ジョウグウ」と「アメリカ」を掛け合わせたとか、単に米兵と付き合う女性という「アメリカ女性」を略した、などと言われている。

「一種のスラング（隠語）です。米兵との性的関係を望む女性という意味が含まれ、表では使われない侮蔑や差別の言葉」。アメジョの研究をしたことがある沖縄キリスト教学

「旨濃い」にリニューアル
新しい「伊右衛門」の秘密

朝日新聞社会部 公式Xアカウント

@Asahi_Shakaiさんによるポスト

朝日新聞社会部
@Asahi_Shakai · 7分

3日午前6時半ごろ、石川県能登地方を震源とする地震が起き、珠洲、輪島両市で最大震度5強の揺れを観測しました。

1月6日依頼の激しい揺れで、津幡町で60代の女性がけがをしました。

1月以来の激しい揺れ「恐怖を感じた」 1人骨折 能登で震度5強

※Xのサービスが混み合っている時など、ポストが表示されない場合があります。Xのログイン状態により、タイムラインに表示される内容が異なる可能性があります。

https://twitter.com/Asahi_Shakai

朝日新聞社会部 公式Xアカウント

アクセスランキング →

もっと見る

読まれています 昨日のトップ5

- 園遊会の名札に「岸田文雄夫人」フルネームなし 宮内庁の見解は
- 東京・港区長選、5期務めた自民推薦の現職敗れる 清家愛氏が初当選
- 裏金問題で沈黙する自民の若手議員 「同窓会」で憤り漏らす重鎮たち
- 姉ばかりかわいがる両親 4年ぶりの電話、毒親と縁を切った私の幸せ
- 許そうか、でも許せない… 好き放題に生きた母が認知症に、うずく胸

ソーシャルランキング →

もっと見る

フェイスブック はてなブックマーク

- 「カラオケで熱唱する客」の1枚が届いた 姉妹都市写真家がみた日本 7250
- 東京・港区長選、5期務めた自民推薦の現職敗れる 清家愛氏が初当選 630
- 初対面で説教、知っているのに説明上から目線の性差別をなくすには 135

Facebook X 記者ページ

注目コンテンツ

ご案内

【&Travel】
東山を一望しながら精進料理
京都ゆるり休日さんぽ



【&w】
新登場「町のパン屋さん」
このパンがすごい！



院大学の**新垣誠教授**（58）は、そう解説する。

那覇市出身の新垣さんは会社勤めをしていた20代後半の頃、沖縄の女性と付き合い始めた。ただ、女性がかつて米兵と交際していたと知ったとき、「遊ばれていただけだろう」と思ってしまったという。


フェンス越しに広がる広々とした基地や米軍住宅は、子どもの頃から華やかに見えた。狭い土地で貧しく暮らす沖縄を「田舎くさい」と感じ、米国のロックバンドにあこがれ、高校卒業と同時に米国に留学した。「フェンスの向こう側に行きたかった」

その米国で、沖縄駐留経験のある米兵から「あの島、最高だよ」と言われた。沖縄の女性と好きな時に関係をもてたと自慢された。

劣等感が、無意識に自分の中にもこびりついていた。

「自分の大切な人なのに、バカにしてしまった。裏切られたと思い、悔しかった。女性を自分の所有物と考えていたんでしょうね」



「アメジヨへの差別は、今もなお沖縄に基地を集中させている政治が生んでいる」と指摘する新垣誠・沖縄キリスト教院大学教授 

かつて終戦直後、日本全国に「進駐軍」があふれ、兵士と付き合いたり結婚したりする女性は「ハーニー」、兵士相手の売春婦は「パンパン」と呼ばれた。1952年に日本が再独立して占領が終わると、やがて死語となっていった。

だが沖縄では、72年に日本に復帰した後も「アメジヨ」は使われ続けている。新垣さんは言う。


「沖縄では今も支配する側、される側の関係がはっきりしている。その支配構造にコンプレックスを植え付けられた人の嫉妬や敵対心が、米兵と親しくする女性たちに向けられたのが『アメジヨ』という言葉だ」

差別や侮蔑の意味は、以前よりも薄れていると新垣さんは指摘する。でも、沖縄には復帰後52年が経っても広大な基地が残り、日米地位協定によって上下関係を日々見せつけられている。「この支配関係が変わらなければ、アメジヨという言葉もなくなってしまう」

県によると、2017年に国際結婚の届け出があったのは396組。県内の結婚全体に占める割合は5.0%で全国トップだ。このうち8割近い310組は妻が日本人、夫が外国人のカップルで、なかでも夫が米国人の割合が突出している。（伊藤和行）


【&Travel】

プロの顔へ変化

永瀬正敏が撮ったニューヨーク 


【&M】

渡辺早織が作るブルステンド

疲れた体に染みわたる味 


【&w】

国際家具見本市で伝える

ミラノサローネ出展の日本家具 

好き好き

ガザ戦闘、解決の糸口は

紛争解決学・上杉勇司さん語る 


Re:Ron

「こころのケガ」に寄り添う

精神科医・亀岡智美さん 


アエラストイルマガジン

『帰ってきた あぶない刑事』

あの名コンビが帰ってきた！ 


Aging Gracefully

着たい洋服がないと思ったら

違和感の原因を探ると対処法が 


GLOBE+

離職する韓国の若者たち

崩れる「新卒ブランド」 


sippo

実は飼い主を氣遣っている犬

それに気がついたエピソード 


朝日新聞Thinkキャンパス

関西学院・学長インタビュー

大学のいまを、ともに考える。 

朝日新聞モール

防災アドバイザーが厳選

非常時に役立つ防災商品12選 

注目情報

〈特別授業〉私たちの「生理」 中学生が議論

最低限知っておきたい「相続のキホン」とは？

香港に「絵のように美しい農村」があった！

MBA、夢じゃない 社会人大学院

いま知りたい「慢性腎臓病」の予防法

ポータブル電源は有効？ 介護施設の災害対策

俳優・西村まさ彦さんが着る春夏コーデ

「ファミリーフレンドリー」な社会を目指して

百貨店の物産展、セール情報はこちらから！

すべての人の「学び」を応援！【寺子屋朝日】

五十嵐カノア選手らの海洋保守・保全活動

酒場の聖地・蒲田に「京急蒲田コハイ駅」誕生

あなたの出身校も？私立大学の歴史がわかる

CO2削減めざせ 神戸の大学生が未来へ行動